

八雲の仕事を知ろう！

合同企業説明会が行われました

6月13日、町内の企業のことや仕事を知る機会の創出を目的に、町内企業による合同企業説明会が主催：八雲商工会、共催：株式会社 木蓮により行われました。

今回初めての取り組みで、町内21企業が参加しました。第1部では八雲高校を会場に1年生から3年生の高校生が参加し、各企業の活気あふれる説明に一生懸命耳を傾けメモを取る姿が目立ちました。

第2部は会場をはぴあ八雲に移し、一般の方を対象に開催されました。各ブースでは、就職を希望する方や仕事内容に興味のある方など30名以上の方が来場し、熱心に話を聞いていました。

主催者である八雲商工会の近藤会長は、「初開催にもかかわらず、とても好感触だった。来年の開催も検討してみたい」と話していました。



野田生地区の事故から1年・・・

交通事故根絶を願い『旗の波運動』が行われました

6月18日、野田生地区において、町内の交通関係団体63団体から約170名が参加し、交通事故および死亡事故根絶を願い『旗の波運動』を行いました。

昨年6月18日に当地区で発生した都市間高速バスとトラックの衝突事故から1年が経過し、この事故でお亡くなりになった5名の方を追悼するため、参加者による黙とう、町長と北海道警察函館方面本部長により献花が行われました。その後、近隣の小中学生も加わり、国道5号線沿いでドライバーに安全運転を呼び掛ける『旗の波運動』が実施されました。

町ではホームページなどを通じて、交通安全に対する注意を呼び掛けているほか、今後、町内のイベントでも八雲警察署や交通安全団体等と連携してチラシなどの配布を予定しています。

